



2020 - 2021 会長 吉田克人 幹事 加藤宏治

Vol.6 1822 2020.8.19

吉田会長挨拶



会長挨拶がおこなわれました。

新会員 卓話

【勅使川原 一幸会員増強委員長の挨拶】

新会員の卓話を設ける時間をとれていなかったため、本日行うことになりました。新会員の推薦がありましたら、理事会にぜひ挙げてください。たくさんの方の入会推進を図ってゆきたいと思います。

※別紙幹事報告書

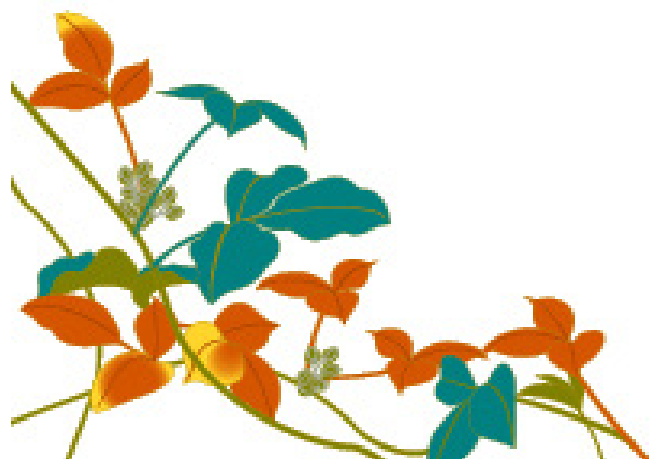
クラブ協議会

◆五味 徳雄会員より

過日8日の日故松木修治会員のお別れの会にはたくさんの方に来ていただき、大変ありがとうございました。

◆北原 享会員より

毎年皆様にご協力いただいている映画祭は、今年23回を迎えますが、コロナ禍のため自粛することになりオンラインで開催します。9月25日・26日にはドライブインシアターも予定しています。皆様へのご協力のお願いも例年のようには行えませんが、ご協力をお願いいたします。



ニコニコBOX

人数  
25人  
金額  
37,000円

- ◎面高 信平会員 8月12日6人目の孫が生まれました(女の子2800g) 帝王切開なので退院は遅れますが、2から3日中に退院予定です。
- ◎小尾 幸太郎会員 市の功労で表彰されました。
- ◎高見 恭司会員 誕生日を迎えました。

出席報告

会員数 54名  
出席 43名  
出席率 79%

卓話

「新会員 挨拶」



小池 源一 会員

自己紹介とコロナ禍のバス事業、観光業についてお話をしたいと思います。

あと少しで67歳。まだ頑張っています。大学卒業のころ、映写機が流行っていて、就職後そんな関係で、機械設計、金型設計をさせてもらった。先代が茅野レンタカーをやっていたけれど、どうしても営業車の認可を取りたいということで申請をしたのですが、当時は反対等もあって10年を要してやっと許可を取りました。取れたら4か月で運行を始めなければならず、会社を辞め、こちらを手伝うことになった。はじめは、中型2台小型3台だった。今は大型5台、中型4台、小型2台、マイクロ5両 計16台のバス会社になることができた。この過程では、茅野の商工会議所に入り、様々なご援助をいただき会社も発展することができました。また、路線バスへの参入もあり、知名度を上げることができました。

コロナ禍の中、ウィズコロナという言葉が聞かれるようになった。コロナとの共存が大切である。

観光においては、室外でできる体験型のツアーを考えていかなければならない。また、印象に残る食事を提供することにより旅行の魅力を提供していかなければならない。

路線バスにおいてはデマンド交通に力を入れていきたい。スマホとの連帯も必要である。茅野市新地域公共交通会議の実証運転を考えており、さらに高齢者の足の確保を考えていきたい。

卓話

「新会員 挨拶」



熊澤 純平 会員

マリオロイヤル会館の熊澤です。

このような時期に話す機会をいただき、コロナ禍の厳しさをアピールする機会をいただいたような気がしています。

3月後半から仕事が減ってきた。子供も学校が休みになった。子供との接点が増え、今まで行ったことのないサッカーの練習に参加できるようになり、保護者コーチまでやらせていただき、お酒を飲む機会が減り6kg減量できた。されど、会社の経営は苦しい。

コロナ禍は、顔を合わせて食事する機会の大切さを知る機会でもありました。

本題の自己紹介に入ります。

岡谷マリオが実家。義理の姉がカナダ人。義理の兄がイタリア人。中を取ってインドから嫁を貰って言われたけれど、諏訪市の中洲にとってもいい人がいて、幸せな結婚生活を送っています。

大学卒業後、岡谷マリオに就職し、半年後に茅野のマリオを見ることになった。見るだけと思いきや9月には茅野で仕事をするようにと告げられ、就職した年の10月には茅野のマリオは岡谷マリオとは別会社にして自分が社長になることを告げられた。これが18年前。それから茅野をよく知ろうと頑張ってきた。商工会議所の青年部に入って御柱、消防などの付き合いも増えてきた。そんなこともあり、茅野に家を建て、父親には岡谷には戻れない茅野で頑張ると告げている。

コロナ禍はなんだかんだ言っても大変で、带状疱疹も患った。コロナ禍で、様々な人に心配して頂き、「マリオがなくなれば困る」と言われ、これからも頑張る元気をいただいています。これからもよろしくお願いします。